

れた。しかし式典会場に喜納の姿はなかった。主催者である沖縄市からの式典招待者名簿に喜納の名前はなかったのである。喜納自身「喜納が民主党だから、案内状が来なかったのだろう」と語っていた。その他の関係者には案内状が届いていた。筆者は象の贈呈事業に最大の貢献をした喜納昌吉が式典に招待されなかったことに、大きな疑問を抱いている。

来園式典の頃、喜納昌吉と石岡裕は個人的に動物園を訪れている。

4. あとがき

この度、筆者が喜納昌吉に関する記事を書いた最大の理由は、喜納の平和活動や沖縄こどもの国への象の贈呈に関する貢献が、沖縄県民に十分周知されていないことを危惧したためである。

こどもの国に象が来たことは、動物園を訪れる子供達の大きな喜びである。喜納昌吉および石岡裕の貢献が忘れられずに、末永く語り継がれることを希望する（2025年7月記）。



壊れた武器の贈呈式典でジョージ・フェルナンデス国防大臣と抱擁する喜納昌吉
(京都・知恩院にて、2002年7月7日撮影、石岡裕氏提供)

参考文献

1. ウィキペディア：「喜納昌吉」
2. 沖縄市・企画部振興開発室長・島袋芳敬：インド政府訪問の報告書（概要）平成15年（2003年）12月16日
3. 石岡裕：インドゾウものがたり（未公表）

お知らせ

沖縄県文化観光スポーツ部観光振興課からのお知らせ

おきなわ医療通訳サポートセンターについて

沖縄県では、外国人観光客の医療問題に対応すべく、多言語コールセンター（名称：おきなわ医療通訳サポートセンター）を開設し、医療機関向け①電話・映像医療通訳サービス②簡易翻訳サービス（医療機関向け）③インバウンド対応相談窓口（医療機関向け）をすべて無償で実施しております。

各医療機関におかれましては、是非、有効利用下さいますようお願い申し上げます。

【問い合わせ先】
「おきなわ医療通訳サポートセンター」
医療通訳サービス運営事務局
（受託事業者：株式会社 BRIDGE MULTILINGUAL SOLUTIONS）
☎ 0570-001-003

無料

24時間365日対応



① 電話・映像医療通訳サービス（26カ国語対応）

0570-050-232

② 簡易翻訳サービス（19カ国語対応）

okinawairyou-honyaku@bridge-ms.com

9時～17時・平日

③ インバウンド対応相談窓口

okinawairyou-soudan@bridge-ms.com
0570-050-233



←詳細はこちらからご覧ください
<https://www.pref.okinawa.jp/site/bunka-sports/kankoshinko/ukeire/iryoutuyakukoruseritar.html>